

ジビエでまちを元気に

公益財団法人 えひめ地域政策研究センター 研究員 玉矢 啓介

近年、ニホンジカ、イノシシなどの鳥獣において、急速な個体数増加や分布拡大が起きている。ニホンジカは261万頭、イノシシは88万頭と推定されている（平成23年、環境省が公表した推定値）。

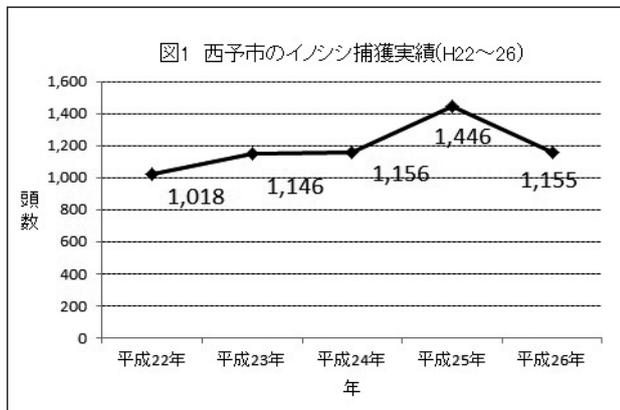
鳥獣による被害は農産物に留まらず生態系、生活環境など広い範囲に及んでおり、拡大傾向にある。全国での被害総額は200億円前後で推移しており、営農意欲の低下や耕作放棄地の増加など深刻化する一方、狩猟者の減少や高齢化が進行している。このため、「抜本的な鳥獣捕獲強化対策（平成25年12月、環境省、農林水産省）」において「当面の目標として、平成35年度までにニホンジカ、イノシシの個体数を半減させる」という目標を設定しており、都道府県ではニホンジカ、イノシシの捕獲事業を強化・支援するとともに、将来の鳥獣捕獲の担い手の育成・確保を図ることとしている*1。

今回紹介する愛媛県西予市においても、野生鳥獣による農作物等への被害が増加傾向にあり、果樹、水稲、野菜を中心に平成25年は約2,800万円の被害が発生している*2。

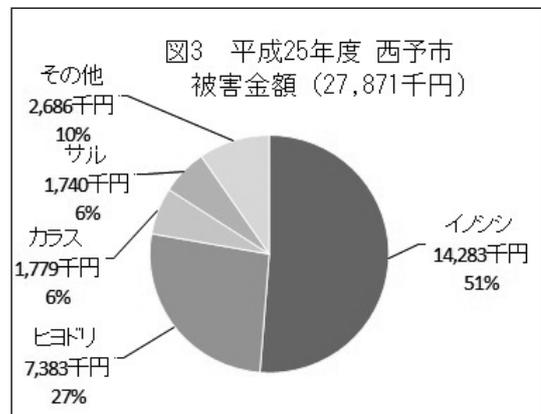
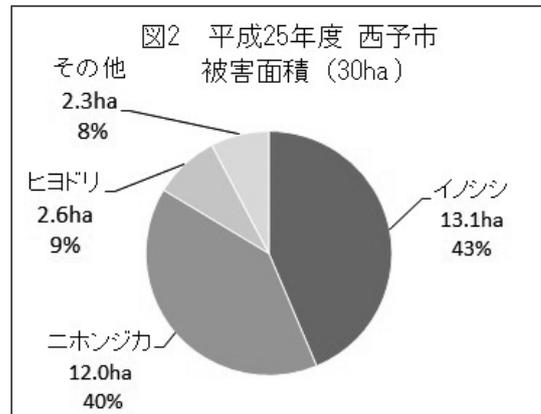
有効活用する観点から、その食肉（ジビエ）を利活用する取組みが全国的に増加傾向となっている。

こうした中、本県においても、獣肉加工処理施設が稼働するようになっており、そのうちの1つ「ししの里 せいよ」にお話を伺ったので、その取組みを紹介する。

西予市においては、狩猟者の捕獲意欲を高めるとともに、捕獲された有害鳥獣を自然の恵みとして有効活用するため、「鳥獣被害防止、特産品化、地域振興」を目的とした獣肉処理加工施設「ししの里 せいよ」を平成23年4月に開設した。



鳥獣被害を防止するためには、侵入防止対策だけではなく、個体数削減のため、捕獲を積極的に行う必要があり、捕獲体制の整備とそれに伴う獣肉を地域資源として



また、捕獲体制の整備として、旧町単位の5つの有害鳥獣捕獲団体を平成23年度から「西予市有害鳥獣捕獲

隊(平成23年3月18日設立)」に一本化するとともに、「ししの里 せいよ」の運営管理は地元の建設会社(株式会社エフ・ビー・シー)に委託した。

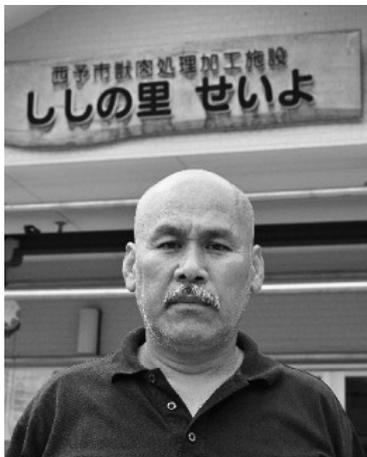
「ししの里 せいよ」には、解体から包装・保存までの施設が整備されており、イノシシで1日最大3～4頭の処理(年間120頭)が可能となっている。

処理した肉は精肉(ロース、バラ、モモ)として県内外ホテルやレストランに販路を開拓するだけでなく、「いのししコロッケ」や「いのししソーセージ」に加工し、愛媛県内の様々なイベント時は、キッチンカーによる実演販売や学校給食への提供を行っている。また、生ハムの試作をするなど、商品開発においても意欲的な取り組みをしている。



ししの里 せいよ

さらに、愛媛県愛南町の秋の味覚を味わう「愛南まるゴチ秋の味覚祭」では、毎年うり坊(子どものイノシシ)レースを実施しており、コースは観客で埋め尽くされ、愛らしいうり坊に大きな歓声が上がっている。



舟本 健氏

旬な時に最高品質の商品を安定的に出荷するため、「ししの里 せいよ」では、生け捕りにしたイノシシの買取りのほか、子どものイノシシを捕獲後、食べるのに適した期間(2～3年)まで、畜舎で育てる蓄養事業を行っている。エサは小麦を中心にかつおぶし、昆布、エビ、カニなどを加えることにより、肉質の改善を図っている。また、竹炭で作った自家発酵の飼料を使うことでイノシシ独特な臭いを抑えている。

昨今、ジビエがブームとなっているが、施設長の舟本氏はいいもの(商品価値のあるもの)だけを出荷し、一過性でなく、地域の特産品として定着させたいと考えているようだ。また今後は、安定供給、品質向上のため、蓄養の生存率を上げる(50%から85%)こと、および畜舎を充実させることが不可欠となっている。

蓄養頭数は段階的に増やし、現在150頭を蓄養、年間65頭出荷を当面300頭蓄養、年間100頭出荷に拡大、将来的には1,000頭蓄養、年間300頭出荷を目標としている。

舟本氏は17歳からイノシシに携わり、一時中断する時期もあったが、有害鳥獣といわれるイノシシを地域資源として有効活用し、ジビエの普及拡大によって増え続ける鳥獣被害を減らし、地域活性化のひとつとして、情報発信していきたいと考えている。

そのためには、狩猟者、食肉処理業者、飲食店、物産販売店、商工会、行政等幅広い分野での体制づくり(販売、商品開発、販路開拓)が急務と考えているそうである。

参考資料

- *1 抜本的な鳥獣捕獲強化対策(平成25年12月、環境省、農林水産省)
- *2 西予市鳥獣被害防止計画(平成27～29年度)